



# 地理的リスク評価

POWERED BY



地理的リスク評価は、LRQA のサプライチェーン ESG リスク評価ポートフォリオの一部であり、100 以上の地域、350 以上の製品、17 万社以上のサプライヤーを対象とした情報およびリスクスコアを含んでいます。この格付けは、サプライチェーンの ESG の残存リスクや傾向に関する、より深い現場からの情報を投資家や企業に提供することを目的としています。

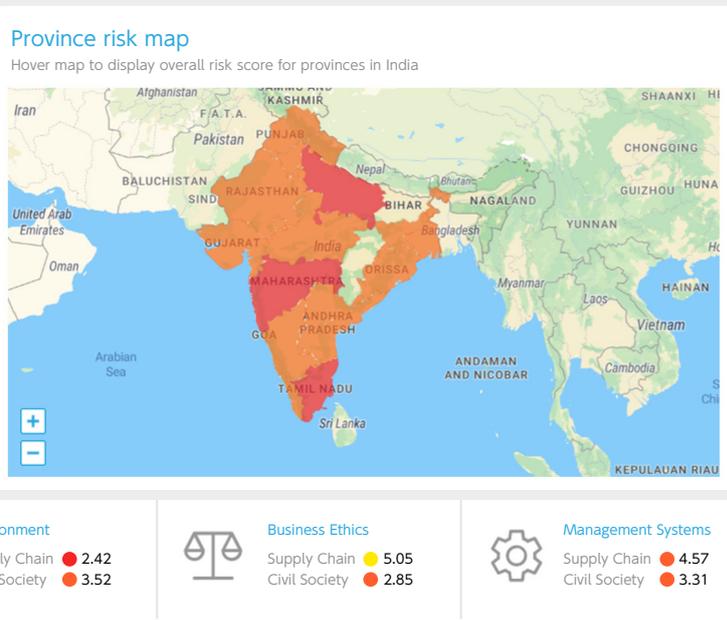
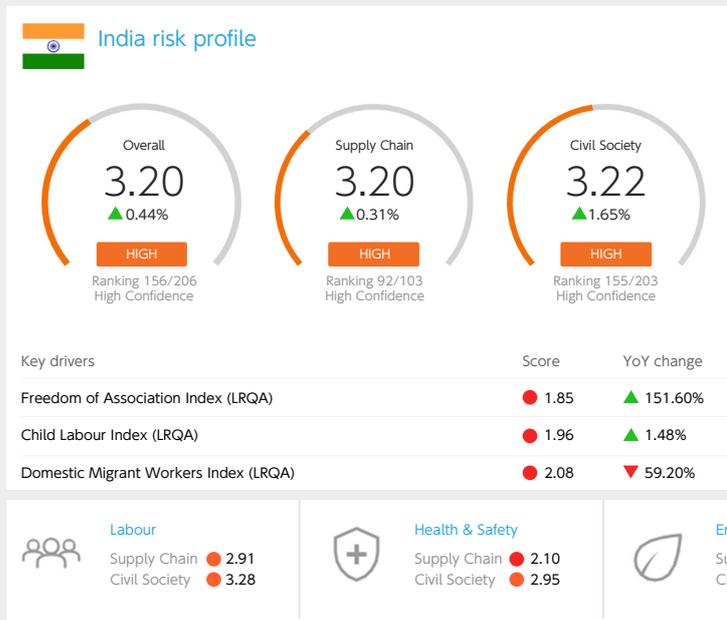
## 地理的リスク評価とは？

地理的リスク評価は、年間 20,000 件以上の実際の評価結果に基づいており、5 つの主要な ESG 側面にわたる 38 の補助的な指標を網羅しています。この格付けは、企業が新規サプライヤーの採用、既存サプライヤーのモニタリングと管理、制限国リストの設計、ポートフォリオ分析に関して、より多くの情報に基づいた意思決定を行うのに役立ちます。

地理的リスク評価は、各国・各州のサプライチェーン調達に関連する固有のリスクを点数化したものです。

“このようなサプライチェーンの ESG リスク格付けは、投資家や企業が、実際の現場での監査に基づいたサプライチェーンの ESG 情報にアクセスできるようになる世界で最初の事例になると考えています。これは、事業継続性、調達のサステナビリティ、重要な ESG 課題に影響を与える可能性がある重要な問題を、利用者が特定し、関与できるようになることを意味し、重要かつ画期的な出来事であると言えます”

	マレーシア	中国	ベトナム	インド	台湾
サプライチェーン	● 3.69	● 3.40	● 3.29	● 3.20	● 5.11
労働 (25%)	● 2.75	● 2.95	● 3.66	● 2.91	● 5.40
安全衛生 (20%)	● 3.77	● 3.76	● 2.82	● 2.10	● 4.07
環境 (25%)	● 4.03	● 4.10	● 3.40	● 2.42	● 5.40
企業倫理 (15%)	● 3.36	● 1.61	● 2.76	● 5.05	● 3.72
マネジメントシステム (15%)	● 5.32	● 4.75	● 3.56	● 4.75	● 6.91



# ESG の 5 つの側面と 38 の補助的な指標



- 労働**
  - 児童労働
  - 国内移住労働者
  - 強制労働
  - 結社の自由
  - 人道的待遇
  - 移民労働者
  - 賃金
  - 労働時間
- 安全衛生**
  - 建築物の安全性
  - 化学物質関連
  - 緊急避難
  - 火災安全
  - 衛生管理
  - 傷害
  - 機械安全
  - 労働安全
- 環境**
  - 大気排出
  - 環境管理
  - 環境許可
  - 廃棄物管理
  - 排水に関する違反
- 企業倫理**
  - 事業における完全性
  - 政策指標
  - 透明性指標
- マネジメントシステム**
  - 規範意識
  - 安全衛生方針
  - その他の文書
  - 賃金文書
  - 労働契約書
  - 労働時間の文書化
  - 無許可の下請契約

## 情報源と測定方法



### 監査データ

LRQA は、グローバル・サプライチェーン全体で年間 20,000 件以上の社会・環境に関する監査を実施しています。監査データは各国、産業、州レベルで標準化され、集計されます。



### 公開データ

LRQA は、多国間組織や NGO の公開データを活用し、監査で特定の違反（強制労働など）の証拠を得る可能性が低い場合や、サンプル数が少ない国におけるリスク情報を補完します。



### EiQ センチネルデータ

LRQA は、監査や公開データから得られるリスク情報を補完するために、ウェブ上のデータポイント（ニュースや公開記録など）を活用します。すべてのウェブデータポイントは、検索エンジン、専門ウェブサイト、制裁リストなどから収集した企業、製品、国レベルのリスク情報を示しています。

## 適用範囲

100+

国レベルのリスク値と関連する信頼値

90+

以下の国の国レベルの情報



## 使用事例

### 企業向け

- サプライチェーンの事業状況と関連する固有のリスクレベルに関する独自の評価結果を提供します。
- ダイナミックで機動的なグローバルサプライチェーンのニーズに対応するため、問題の優先順位付けを行い、対象となるリスクマネジメントツール（専門的なアセスメントや労働者調査など）を活用した責任ある調達戦略の策定をサポートします。
- デューデリジェンスプロセスの一環として、新規または潜在的な調達地域の ESG リスクを理解します。

### 投資家向け

- ESG サプライチェーン要因に関する専門家の見解にアクセスし、現在のポートフォリオにおける潜在的リスクを理解します。
- 包括的で公平な ESG 視点を通して投資戦略に ESG コミットメントの達成を支援します。
- 潜在的な投資対象に関する ESG 課題の可視化する事で透明性が得られます。

## なぜ LRQA データなのか？

LRQA のサプライチェーン ESG リスク格付けは、強化されたより強固なデータから作成され、企業が新たなデューデリジェンスの期待に沿い、サプライチェーン ESG のベストプラクティスの基準を設定することを支援します。

LRQA は、監査、労働者の声、e ラーニングから得られる包括的な現場情報を、ネガティブメディアの洞察とともに活用することで、業界標準とは一線を画し、総合的なリスク値を算出しています。

## お問い合わせ

詳細については、<https://www.lrq.com/ja-jp/> をご覧ください。

→ デモをリクエストする

LRQA リミテッド  
〒220-6010  
横浜市西区みなとみらい 2-3-1  
クイーンズタワー A10 階



本書に示すすべての情報が正確かつ最新であるように、LRQA リミテッドでは細心の注意を払っています。ただし、情報の不正確さや変更について当社は一切の責任を負いません。LRQA は、LRQA Group Limited およびその子会社の商号です。詳細については [www.lrq.com/entities/](https://www.lrq.com/entities/) をご参照ください。© LRQA Group Limited 2024

YOUR FUTURE. OUR FOCUS.

